

令和7年（2025年）度行政評価シート【個表】

令和 7 年 6 月 20 日

評価対象事業		評価者	消防総務課	中嶋 仁孝
消防-04	消防施設整備事業	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務	主管課	消防総務課
重点事業		<input type="checkbox"/> 法定受託事務	関連課	
総合計画上の位置付け	分野	5-(1) 防災・安全	施策の方針	5-(1)-③消防機能の整備・充実

1 事業の目的

対象	市民及び消防職員等
意図	消防署所から遠距離にある地域の防火防災体制の強化等を図るとともに、防災拠点である消防署所の機能整備を図る。
効果	災害を最小限に抑え、救命率の向上及び、より快適、安全で安心して暮らせるまちづくりを図る。

2 令和6年(2024年)度を実施した事業の概要

鎌倉消防署と浄明寺出張所の統合に向け、新たな消防施設(雪ノ下)の整備として、予定地である3区分のうち最後の土地の取得について交渉を進め、令和6年11月に売買契約を締結した。

3 事業を構成する事務事業(最小事業)実績

枝番号	事務事業	実施した主な事業 (主な経費等)	指標(単位)	令和6年度		令和7年度	達成度
				指標(実績値/目標値) 事業費(決算/当初)(千円)		指標(目標値) 予算額(千円)	
01	消防施設整備事務	消防施設(雪ノ下)の土地の一部を取得	「執行額」/「当初予算額」(%)	100 / 100	100	100%	
				109,544 / 94,939	48,749		
02	消防団器具置場整備事務	老朽化した消防団器具置場を移転統合するための事業	「執行額」/「当初予算額」(%)	/	100		
				/	935		
03				/			
04				/			
05				/			
06				/			
07				/			
08				/			
09				/			
10				/			
		財源内訳	国県支出金	/			
			地方債	99,900 / 89,000			
			その他特定財源	/			
			一般財源	9,644 / 5,939	49,684		
			事業費の合計(千円)	109,544 / 94,939	49,684		
			人件費(千円)	7,865	8,537		

4 この事業に関わる職員数(毎年度4月1日時点)

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
正規職員等				1.0	1.0	1.0
会計年度任用職員				0.0	0.0	0.0

5 評価結果

(1) 最小事業評価

枝番号	事務事業	指標分析の推移、目標未達の理由	上位施策にどう寄与したか、構成する事業としての妥当性	事業実施上の課題、改善点
01	消防施設整備事務	移転候補地である3区分のうち最後の土地の取得について交渉を進め、令和6年11月に売買契約を締結した。	老朽化した消防施設の整備、執務環境の整備、女性職員の環境整備等を行うことで、消防力が向上し、消防機能の整備、充実が図られる。	移転候補地の土地の取得が完了したので、移転に向け地域住民へ丁寧な説明が必要である。
02	消防団器具置場整備事務			
03	0			
04	0			
05	0			
06	0			
07	0			
08	0			
09	0			
10	0			

(2) 視点別評価

効率性	事業費の削減余地はないか	1 事業費の削減余地はない
	事業の外部化(民営化・業務委託等)はできないか	3 外部化ができる事業はない
	関連・類似する事業の統合はできないか	3 統合できる事業はない
妥当性	各事業の実施に対する市民ニーズはあるか	1 市民ニーズは変わらずにある
	民間によるサービスで代替できる事業はないか	3 民間によるサービスで代替できる事業はない
有効性	事業の上位施策に向けた貢献度はどうか	1 目的達成のために適切な手段(最小事業)である
公平性	受益者負担は公正・公平か	△.負担未導入 △-3 受益者が特定できないため、受益者負担を求めることができない
協働	市民等と協働して事業を展開しているか	△.協働未実施 △-9 実施が義務付けられており(法定受託事務等)、実施事業に協働はなじまない
		協働実施済の場合のパートナー

(3) 総合評価 ※最小事業評価を踏まえて、今年度以降の取組方針等を記載する

【今後の方針】	<input checked="" type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 改善・変更 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止・廃止
鎌倉消防署と浄明寺出張所の統合に向けて、地域の街並みに調和する景観への配慮や、訓練時の発生音などに対する近隣への環境配慮を行うため、環境への影響を調査し、その結果を分析し、消防庁舎建設が周辺環境に与える影響を検討し、地域住民の意見も踏まえて設計業務を行う。 老朽化した消防団器具置場の移転統合のため、調査業務を実施し、移転統合に向けた整備を進める。	

【参考】

◎事業実施に係る主な指標

指標(単位)	消防施設(雪ノ下)建設用地の取得						単位	%
指標設定理由	年次	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	
鎌倉消防署と浄明寺出張所の統合に向け消防施設の建設に必要な土地の取得のため	目標値				70.0	100.0		
	実績値				70.0	100.0		
	達成率				100.0%	100.0%		

指標(単位)	消防施設(雪ノ下)の設計業務						単位	%
指標設定理由	年次	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	
鎌倉消防署と浄明寺出張所の統合に向け、消防施設の建設に関する設計業務を行うため	目標値						40.0	
	実績値							
	達成率							

◎他市比較・ベンチマーク(県内外自治体など他自治体や民間団体との比較値)

比較事項								
団体名	鎌倉市							
他市実績								

当該事業実施に伴う他市比較に関する考え方	
----------------------	--